

分別管理及び書類管理方針書

令和4年2月21日 作成

事業者名 株式会社イワクラ

本方針書は、札幌地方素材生産事業協同組合が作成した「合法性・持続可能性及び産地の証明、間伐材の確認、発電利用に供する木質バイオマスの証明に関する自主行動規範（平成24年10月18日）」を受け、木材・木材製品の合法性・持続可能性の証明のためのガイドライン（以下「合法性ガイドライン」という。）に基づき証明する木材・木材製品（以下「合法木材」という。）、間伐材チップの確認のためのガイドライン（以下「間伐材ガイドライン」という。）に基づき確認する間伐材及び発電利用に供する木質バイオマスの証明のためのガイドライン（以下「発電利用ガイドライン」という。）に基づき証明する間伐材由来の木質バイオマス又は一般木質バイオマスの供給に当たって必要となる分別管理の方針を定めたものである。

（適用範囲）

本方針書は、当社において、原木等の取扱いに当たって適用する。

- 製造工場（原料使用）
- ①イワクラホモゲン（パーティクルボード）工場
 - ②イワクラホモゲン加工工場
 - ③ツーバイフォーパネル・トラス工場
 - ④製材防腐工場
 - ⑤シェービングマット工場

製材品を販売する場所 当社の販売拠点

（分別管理責任者）

- ・ 分別管理を適切に行うために、分別管理責任者を下記のとおり定める。

原木： 中ノ目涼太 製材品： 亀谷 学・高沢佳彦・宮崎隆・中ノ目涼太
及び各販売拠点の支店長及び所長

- ・ 分別管理責任者は、合法木材及び産地、間伐材ガイドラインに基づき確認する間伐材、発電利用ガイドラインに基づき証明する間伐材由来の木質バイオマス又は一般木質バイオマスの適切な分別管理及びその実施状況の点検を、責任をもって行うものとする。

（分別管理の実施）

- ・ 原木の入荷に当たっては、納品書等により合法木材及び産地、間伐材ガイドラインに基づき確認する間伐材及び発電利用ガイドラインに基づき証明する間伐材由来の木質バイオマス又は一般木質バイオマスであるか否かを確認する。
- ・ 原木の保管に当たっては、合法木材及び産地（市町村単位などの分別を含む）、間伐材ガイドラインに基づき確認する間伐材、発電利用ガイドラインに基づき証明する間伐材由来の木質バイオマス又は一般木質バイオマス及び原木の伐採地が北海道であるものであるか

互いに、かつそれ以外の木材と混在しないように、それぞれの保管場所をテープや標識等により明示する。

- 原木等の出荷に当たっては、合法木材及び産地、間伐材ガイドラインに基づき確認する間伐材、発電利用ガイドラインに基づき証明する間伐材由来の木質バイオマス又は一般木質バイオマスであることを確認の上、納品書に記載する。

(書類管理)

- 分別管理責任者は、合法木材及び産地、間伐材ガイドラインに基づき確認する間伐材、発電利用ガイドラインに基づき証明する間伐材由来の木質バイオマス又は一般木質バイオマス又はそれ以外の木材について、それぞれに係る原木取扱量を実績報告として取りまとめる。
- 合法木材及び産地、間伐材ガイドラインに基づき確認する間伐材、発電利用ガイドラインに基づき証明する間伐材由来の木質バイオマス又は一般木質バイオマスの入出荷及び在庫に関する情報が把握できるよう管理簿を備え付け適切に記載する。
- 証明書、納品書及び管理簿等の関係書類は、5年間整理保管する。

以上